

大東文化大学国際比較政治研究所2002年国際シンポジウム

1 テーマ 環境問題と政治学－環境政治学の役割と課題

2 日時 2002年11月22日(金) 午後1時～5時

3 場所 大東文化大学板橋校舎1号館306教室

4 構成

司 会 土岐 寛 国際比較政治研究所所長

基調報告 アンドリュー・ドブソン教授(オープン・ユニバーシティ、英国)

Andrew Nicolas Howard Dobson, The Open University, England

同 ロビン・エッカーズレイ上級講師(メルボルン大学、オーストラリア)

Robyn Eckersley, Dept. of Political Science, The University of Melbourne, Australia

パネリスト 松野 弘(日本大学文理学部教授、環境社会論・環境政治思想)

栗栖 聡(徳島大学総合科学部助教授、環境政治学・政治理論)

池田寛二(日本大学生物資源学部助教授、環境社会学・地域社会学)

コーディネーター 丸山正次(山梨学院大学法学部教授、政治理論・環境政治学)

サブ・コーディネーター 太田義器(摂南大学国際言語文化学部専任講師、政治思想史)

通 訳 近藤正臣(大東文化大学経済学部教授)、渡部富栄(通訳・翻訳家)

翻 訳 宮崎文彦、伊丹謙太郎(東京工業大学大学院生)

5 注 記 ドブソン教授は環境政治学、環境政治思想の第一人者で多数の著書がある。主著であるGreen Political Thought, Routledge Londonは3版を重ね、その2版(2000年)が、『緑の政治思想』と題して、ミネルヴァ書房より2001年に出版されている。その監訳者が松野教授で、栗栖助教授、池田助教授、丸山教授も翻訳に当たっている。

環境問題がグローバル化している今日、政治学の分野でも環境問題が重視されつつあり、環境政治学がわが国でもクローズアップされている。学界のみならず、マスコミや一般市民の方々にも注目されるテーマと考えられる。また、ロビン・エッカーズレイ上級講師も、Global Politics, Global Environmental Politicsの分野で最近注目されている研究者である。

175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1 大東文化大学国際比較政治研究所

電話：03-5399-7341 FAX：03-5399-7379